

「シンビオ社会研究会 2019 年度グループ B エネルギー勉強会」報告会

日時:令和元(2019)年 12 月 5 日(木) 14:00~16:30

場所:(公財)応用科学研究所 2階会議室(京都市左京区田中大堰町 49)

11 月 13 日に実施した 2019 年度エネルギー勉強会では、高レベル放射性廃棄物(HLW)の地層処分に関してNUMO包括的技術報告書を中心に取上げたほか、米国産シェールガスの動向およびわが国原子力規制の歴史的経緯について講演と質疑によりそれぞれのテーマの理解を深めました。このうち、NUMO包括的技術報告書についての勉強会の成果報告とそれを基にした討論を行うとともに、グループ B メンバーによるHLW地層処分の海外動向と原子力事業の新検査制度についての調査報告も加えて、報告会を開催します。

~~~~~プログラム~~~~~

受付開始 (13:40~)

総合司会 新田 純也 理事

開会の辞 (14:00~)

シンビオ社会研究会 吉川榮和会長

1. 講演 (14:05~14:30)

表題:「OECD NEA 主催 HLW 処分に関するワークショップ参加報告」

講演: 吉川榮和理事

資料: 別紙A 及び発表 ppt 資料①「Perspectives in Radioactive Waste Management」・

ppt 資料②「Case Study 6:Risk Communication in Long-term Waste Management」

~~~~~休憩①(14:30~14:40)~~~~~

2. HLW 地層処分問題に係る勉強会成果報告

(1) NUMO 講演「NUMO 包括的技術報告書(セーフティケース)について」に関する概要報告

(10:40~15:00)

報告: 吉田民也 理事

資料: 発表ppt資料「講演 NUMO 包括的技術報告書」

(2)HLW 地層処分問題に係る考察とディスカッション (15:00~15:40)

考察発表とディスカッション 新田隆司 理事

資料 発表ppt資料「HLW の経緯と最近の動向」

~~~~~休憩②(15:40~15:50)~~~~~

3. 原子力事業の新検査制度とディスカッション (15:50~16:20)

発表とディスカッション 藤井有蔵 理事

資料 発表ppt資料「2019.12.3 プレゼンテーション」

閉会の辞 16:25~16:30

シンビオ社会研究会

吉田民也副会長

以上